

平成14年度 工学部 技術講習会(ネットワークグループ担当)報告

「グループウェア –機能、運用事例の紹介と導入の提案–」

技術部ネットワークグループ 伊藤篤 中村勝 新美治利 平山かほる 山本好弘

本年度の技術講習会(ネットワークグループ担当分)は、テーマを「グループウェア –機能、運用事例の紹介と導入の提案–」と題して開催しました。グループウェアは、すでに多くの企業などでグループ内の情報伝達、共有、データベース化、スケジュール・プロジェクト進捗管理、意志決定支援など情報ツールとして広く利用されています。技術部の再組織化が検討される中、現在のように技術部メンバーの居室が分散している状況下では、コミュニケーションや協調して作業を進めていく上で、グループウェアの機能は最適なものと考えられます。これまでネットワークグループでは、グループ内の情報ツールとしてグループウェアを運用しており、今では、情報ツールとして不可欠なものとなっています。講習会では、技術部での運用に有効と思われるグループウェアの幾つかの機能を操作、体験してもらい、その優れた機能性、利便性を実感してもらえたと思います。再組織化後の技術部と各グループおよび業務依頼管理システムとも連携する必須の情報ツールでもありますので、改めて技術部と各グループへの早期導入を提案します。講習会参加者の皆様の中で、講習時間内で習得出来なかった事や不明な点は、tech-admin@eng.mie-u.ac.jp までお問い合わせ下さい。なお、講習会で用いたプレゼン資料は、下記のホームページでも公開しています。

平成14年度 技術講習会

「グループウェア –機能、運用事例の紹介と導入の提案–」 9月11日(火) 13時～16時

講師、TA	伊藤篤 中村勝 新美治利 平山かほる 山本好弘
受講者	中川浩希 中屋眞澄 福永千佳己

会場 就職情報室

ホームページ 三重大学工学部技術部 <http://www.eng.mie-u.ac.jp/tech/> 技術講習会を参照

グループウェア

－ 機能、運用事例の紹介と導入の提案 －

技術部ネットワークグループ

1/30

講習の目的と構成

－ 目的 －

グループウェアの機能、使い方、仕組みを学習し、
技術部および各グループへの導入と利用方法を考える。

－ 構成 －

1. 快適な業務環境の実現には！
2. グループウェア
3. 「SKYBOARD」機能紹介、使用方法(実習)
4. まとめ、提案

2/30

快適な業務環境の実現には！

技術部全体または、グループでの業務に必要なこと

業務(運用・管理)、情報連絡、スケジュール管理
回覧、文書・ファイル共有、施設、物品、予算管理
技術情報、マニュアルのデータベース化

シンプルで機能性、
操作性に優れた
方法による実現が
不可欠。

従来

直接出向いて
電話、FAX
印刷物、掲示板
メール
ホームページ

これから(今は)

グループウェア
全ての機能を
ネットワークサーバ
上で実現。

Webブラウザで
アクセス。



時間、
居室等
の制約

3/30

グループウェアって何？

ネットワーク上にグループ内のコミュニケーションと情報の
共有を計り多様なサービスを実現するソフトウェア、システム

何ができるの？

協調作業支援
共有仮想環境
ビジネスプロセス
グループ意志決定支援
モバイル機器インタフェース



4/30

グループウェアで何ができるの？

協調作業支援、共有仮想環境、ビジネスプロセス
グループ意志決定支援、モバイル機器インタフェース

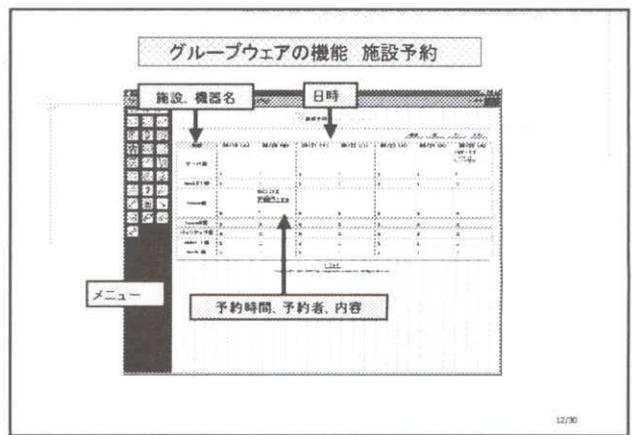
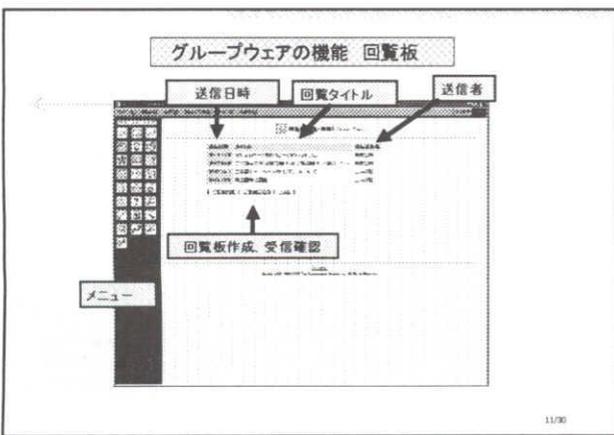
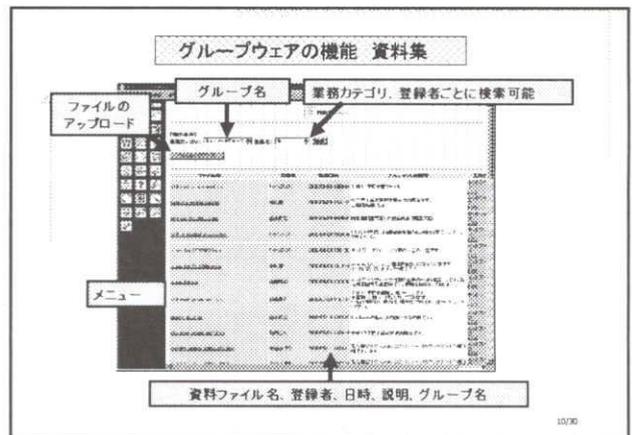
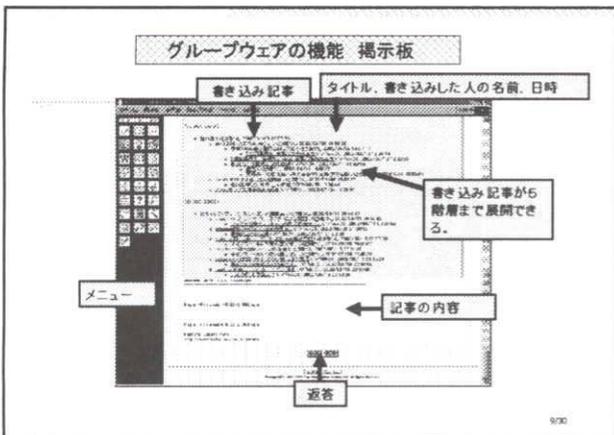
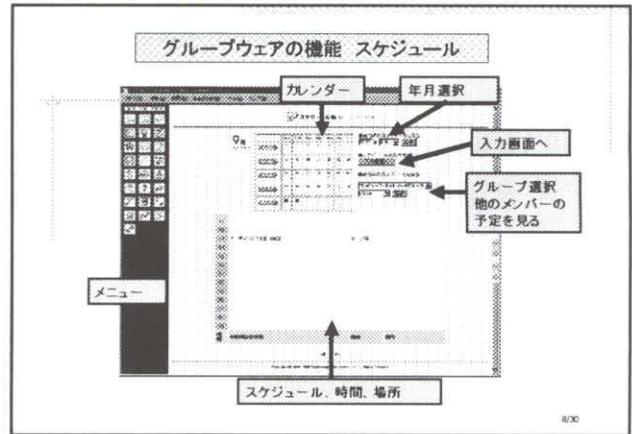
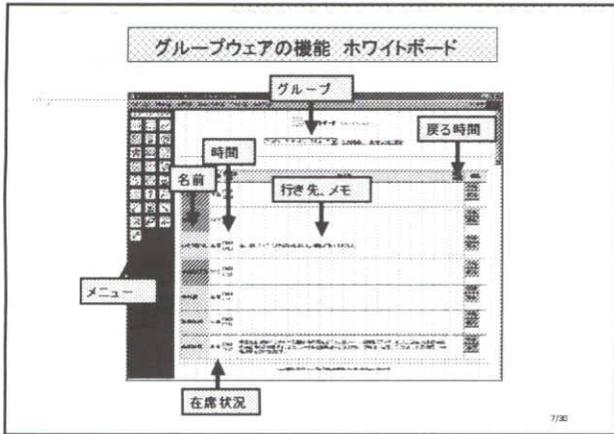
業務運用・管理	日・週・月報、ワークフロー、決裁、プロジェクト進捗
情報連絡、共有	ホワイトボード、連絡メモ、掲示板、電子会議室
スケジュール	出勤予定・状況、会議・行事予定、当番表
文書管理、ファイル共有	資料集、回覧板、Q&A、Tips
施設・物品、予算管理	施設・機器使用予約、消耗品・在庫、備品、予算管理
個人	ポータル、スケジュール帳

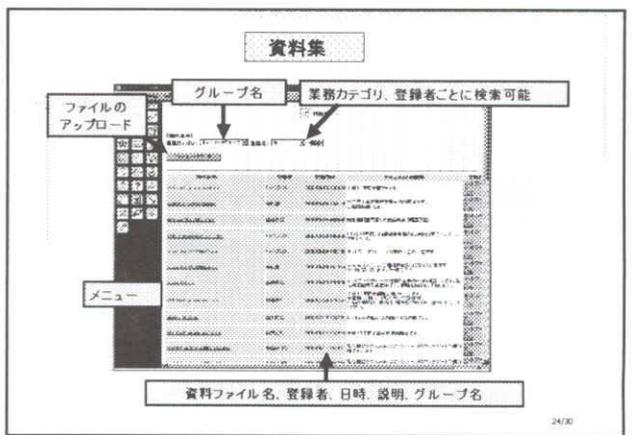
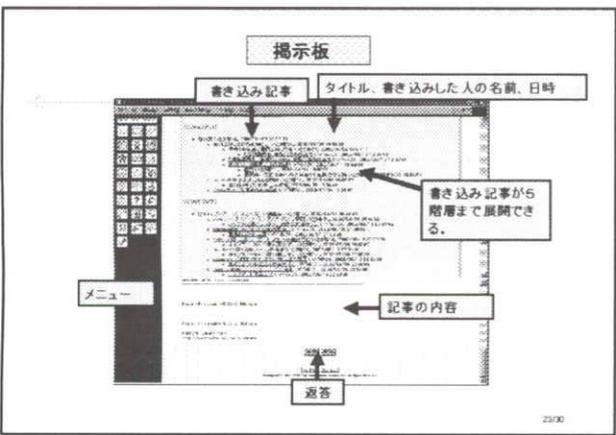
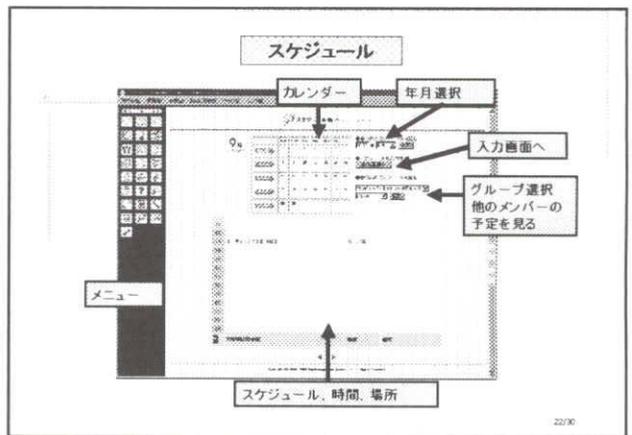
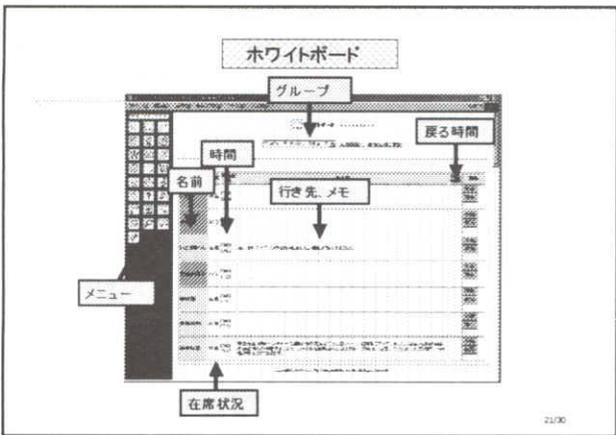
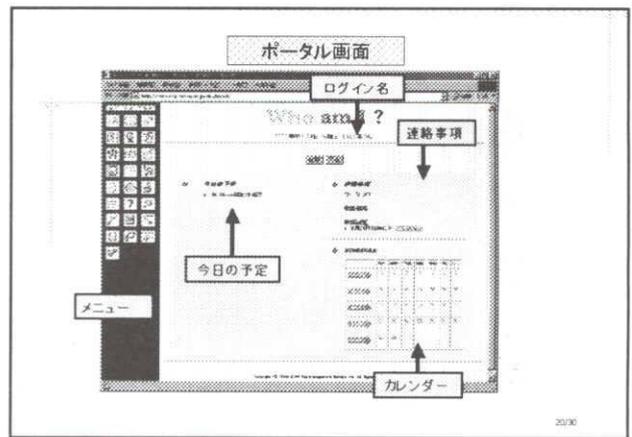
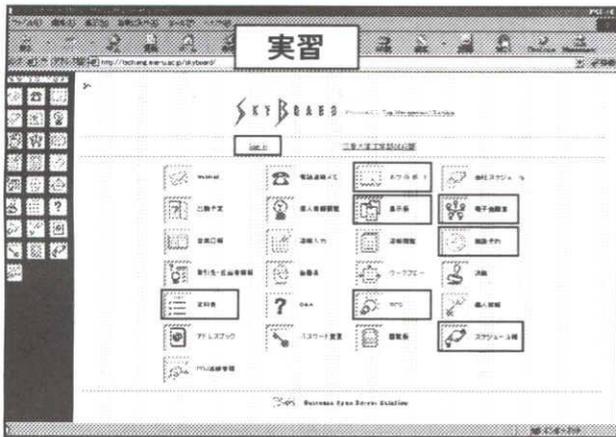
機能の紹介

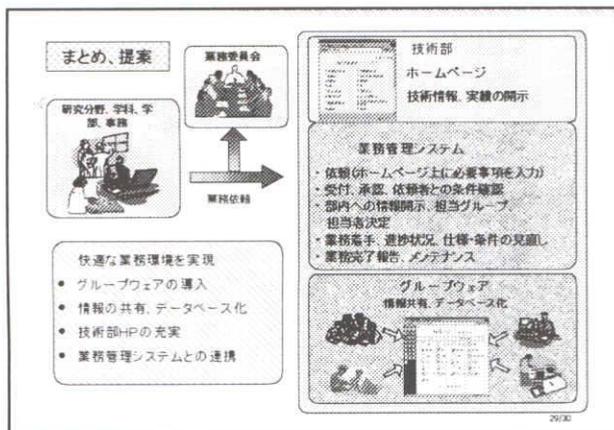
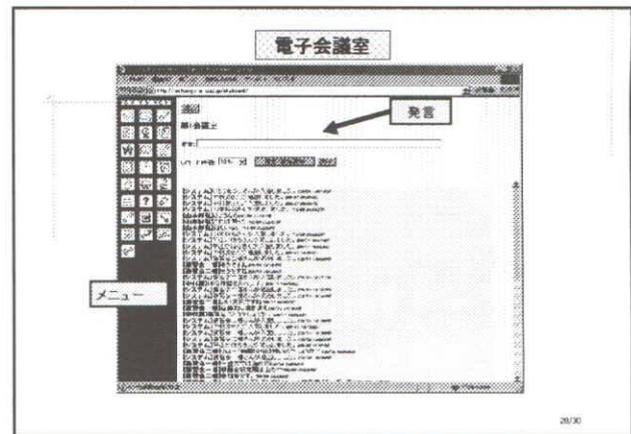
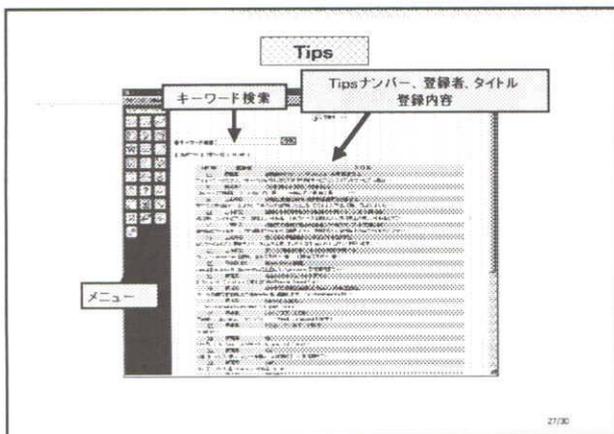
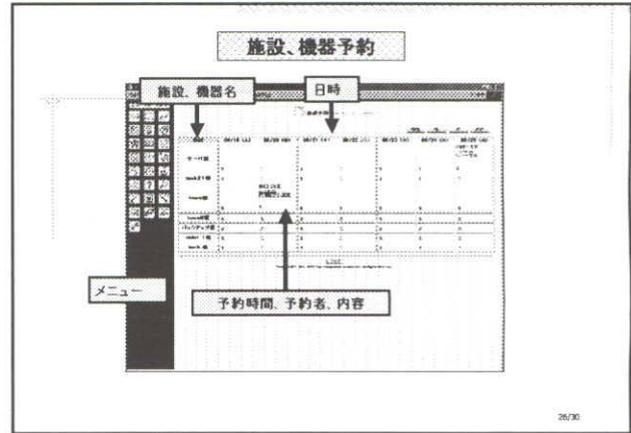
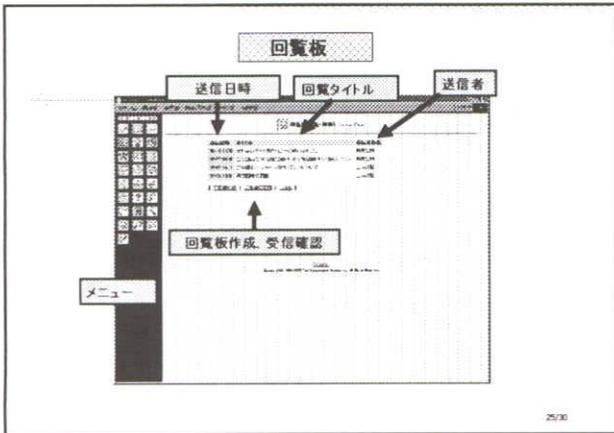
5/30

グループウェアの機能紹介「SKYBOARD」

6/30







- まとめ、提案
1. 各グループと技術部にグループウェアを導入し、業務管理システム(開発中)と連携した快適な業務環境を実現する。
 2. 全ての技術情報、記録、出来事、資料は、グループウェアを用いてデータベース化する。
 3. グループウェアの最適な利用方法を探り、独自の拡張とカスタマイズを行う。
 4. グループウェアのノウハウと開発力を確立し、部外に提案する。
- 30/30